

引用文献

- 相川みづ江, 泉キヨ子, 正源寺美穂 (2012). 一般病院に入院中の高齢患者における生活機能の変化に影響する要因. 日本老年看護学会誌, 16(2), 47-56.
- Benner, P. E., Tanner, C. A., & Chesla, C. A. (2009). *Expertise in Nursing Practice: Caring, Clinical Judgment and Ethics* (2nd ed.). Springer Publishing Company, 早野 ZITO 真佐子訳 (2015). ベナー看護実践における専門性 達人になるための思考と行動. 医学書院.
- 服部とみ子, 原島利恵, 直成洋子, 栗盛須雅子, 石鍋圭子 (2014). 脳卒中急性期患者に対する廃用症候群予防ケアの実施度と実施に関連する要因 脳神経外科病棟に勤務する看護師への調査から. 茨城キリスト教大学看護学部紀要. 6(1), 13-24.
- 石塚千恵子, 野島めぐみ, 伊東智子, 伊東真梨子, 表留美子, 溝部佳代 (2008). 急性期における廃用症候群の予防に関する考察 看護師の意識調査より. 日本看護学会論文集: 成人看護 I, (38), 267-269.
- 石川誠 (2002). 早期リハビリテーションの重要性と看護師の役割. 看護学雑誌. 66(12), 1086-1089.
- 烏田志乃, 津本優子, 内田宏美 (2014). 新卒看護師の看護実践能力と教育的支援との関連 新卒1年後の調査の結果から. 島根大学医学部紀要. 37, 27-36.
- 勝原裕美子 (2015). 看護管理者としてよりよく生きるために 倫理課題とどう向き合うか. 看護管理. 25(7), 606-611.
- 神戸市立中央市民病院看護部平成3年度プライマリナーシング検討委員会 (1993). 看護婦の資質に関する調査 臨床能力の修得段階と発展過程. 看護管理, 3(7), 480-486.
- 厚生労働省 (2014a). 平成26年版厚生労働白書 健康長寿社会の実現に向けて, 135.
- 厚生労働省 (2014b). 新人看護職員研修ガイドライン改訂版.
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000049578.html>.
- 松尾睦 (2011). 職場が生きる人が育つ「経験学習」入門. ダイヤモンド社.
- 湊由季子, 保永和範, 井原直樹, 森岡佳隆, 辻紋子 (2012). 行動制限最小化における看護師の視点 行動制限に関する判断因子のとらえ方を経験年数から考察する. 日本精神科看護学術集会誌. 55(2), 98-102.
- 森真由美, 亀岡智美, 定廣和香子, 舟島なをみ (2004). 新人看護師行動の概念化. 看護教

育学研究. 13(1), 51-64.

日本看護協会 (2013). News Release「2012 年 病院における看護職員需給状況調査」速報. http://www.nurse.or.jp/up_pdf/20130307163239_f.pdf.

西田朋子 (2006a). 看護系大学卒業直後の新卒看護師が行う看護実践 臨床判断および医療チームでの看護実践に焦点をあてて. 日本看護学教育学会誌. 16(2), 1-12.

西田朋子 (2006b). 就職 3 ヶ月目の看護師が体験する困難と必要とする支援. 日本赤十字看護大学紀要. 20, 21-31.

野崎悦子, 石鍋圭子 (2010). 入院高齢者の日常生活における活動性低下予防の検討 一般内科病棟に勤務する看護師を対象に. 国際リハビリテーション看護研究会誌. 9(1), 57-61.

小川和美, 寺岡征太郎, 寺坂陽子, 江藤栄子 (2014). 臨床看護師が体験している倫理的問題の頻度とその程度. 日本看護倫理学会誌. 6(1), 53-60.

奥野信行 (2010). 新卒看護師は看護実践プロセスにおいてどのように行為しつつ考えているのか 臨床現場におけるエスノグラフィーから. 園田学園女子大学論文集, 44, 55-75.

大久保暢子 (2006). 廃用症候群の概念分析 脳神経外科看護の視点からの考察. 国際リハビリテーション看護研究会誌. 5(1), 29-44.

田村沙織, 田中久美子, 田中沙紀, 堀内基衣 (2010). 看護問題に対応する経験年数別看護師の行動の特徴 看護問題対応行動自己評価尺度を用いて. 日本看護学会論文集 看護管理, 246-248.

寺岡幸子, 宮腰由紀子, 高瀬美由紀, 小林敏生, 山本雅子, 川田綾子 (2010). 新卒看護師における看護実践技術力の入職後 12 ヶ月間の変化. 日本職業・災害医学会会誌, 58(6), 294-300.

照沼則子, 福井トシ子, 市川幾恵, 菊池武子, 大水美名子 (2009). 新卒看護師の「リハビリに関する基本的看護技術の習熟度」 年間技術評価の推移から安全推進に向けた教育計画. 日本リハビリテーション看護学会学術大会集録. 21, 39-41.

鶴若麻里, 麻原きよみ (2013). ナラティブでみる看護倫理 6 つのケースで感じるちからを育む. 南行堂.